

和歌山子どもの虐待防止協会 総会・公開講演会



参加費は無料です。奮ってご参加下さい。

きのくに県民カレッジ 認定講座

※当日参加 OK (申し込み不要) 保育はありません。



この事業は「赤い羽根共同募金」の助成を受けて実施しています。

●日時：平成 29 年 6 月 18 日 (日)

運営委員会 午後 1 時 00 分 総会 午後 1 時 30 分～

公開講演会 午後 2 時 30 分～

●場所：和歌山県立医科大学保健看護学部 大講義室

〒641-0011 和歌山市三葛 580 番地

電話：073-446-6700 (代表)



映画『さとにきたら ええやん』上映 (上映時間:100 分)

当日は、重江 良樹監督をお招きして作品に込めた想いをお話ししていただきます

日雇い労働者の町・釜ヶ崎で38年間続く子どもたちの集い場「子どもの里」
人情が色濃く残る街の人々の奮闘を描く、涙と笑い溢れるドキュメンタリー
(チラシのコピーから)

「こどもの里」釜ヶ崎の子ども達に健全で自由な遊び場、居場所を

1977年、釜ヶ崎のこどもたちに健全で自由な遊び場を提供したいとの思いから、こどもたちの遊び場(ミニ児童館)「子どもの広場」としてスタート。

1980年に現在の場所で「こどもの里」を開設以降、放課後の子どもたちの居場所としてだけでなく、生活の不安定さに揺れる子どもたちや親たちのサポートをし続けている。

家庭環境によって行き場のない子どもたちのニーズも高まり、緊急一時保護の場、生活の場の提供も。2013年、大阪市の「子どもの家事業」の廃止を受けて存続が危ぶまれたが、

「特定非営利活動法人(NPO法人)こどもの里」を設立し、現在も変わらず、こどもが安心して遊べる場の提供と生活相談を中心に、常にこどもの立場に立ち、

こどもの権利を守り、こどものニーズに応じる、をモットーに活動を続けている。

監督：重江 良樹 (しげえ よしき)

1984年、大阪府出身。

ビジュアルアーツ専門学校大阪卒業後、映像制作会社勤務を経てフリー。

2008年に「こどもの里」にボランティアとして入ったことがきっかけで2013年より撮影し始める。

本作が初監督作品。



主催：特定非営利活動法人和歌山子どもの虐待防止協会

共催：特定非営利活動法人児童虐待防止全国ネットワーク

和歌山県立医科大学保健看護学部 案内図

住所：和歌山市三^み葛^か 580 番地



主催：特定非営利活動法人和歌山子どもの虐待防止協会
共催：特定非営利活動法人児童虐待防止全国ネットワーク